

非常時でもトイレはがまんできない！！

「30万人以上が強いられた避難生活で、避難者がもっとも困ったのがトイレの問題であった。

神戸市では被害にあった区域はほぼ100%水洗化されており、水道が断絶したために水洗トイレが使えない状態になった。仮設トイレの備蓄はなく、震災直後は穴を掘ったり、袋に便を貯めるなど涙ぐましい工夫を余儀なくされ、避難所では高齢者がトイレに行けないために水分を控えすぎて脱水症状を起こすなど、悲惨な状況も生じていたのである。」

非常用トイレの概要紹介

便器便座

トイレがつぶれて入ることもできなくなったら

* 元気な人はバケツでも。
だが お年寄り は？

* 合成樹脂製、段ボール製、様々な製品



プライバシー

* 簡易テント も売られていますが、

* **ポンチョ** * **大きなビニールシート**

に眼鼻の穴を開けたものでも代用
できるかも知れません。

みなさんトイレのことでもぜひ考え始めてください。

非常用トイレには……右の構成単位を種々の組み合わせで、あるいは単品で売る商品が、種々あります。

近隣の店

ユニディー相模大野店

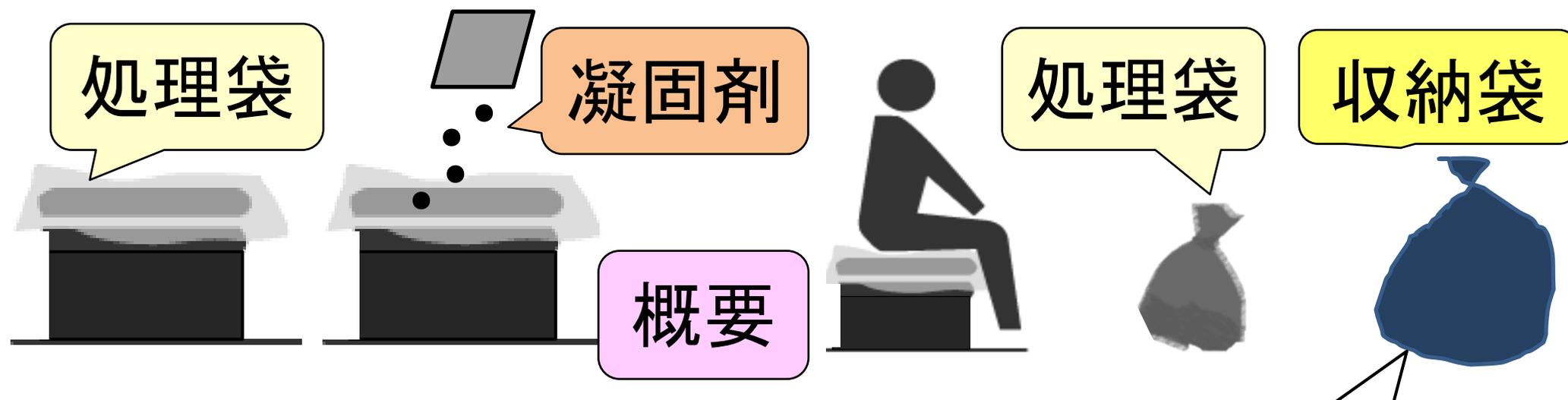
ビバホーム長津田店

三和小川店

- * 3店で販売している商品が少し異なっています。
- * 店頭が無い、使用回数分の多いセットもあります。取り寄せをたのんでみて。

通販……インターネットで通販サイトを探せば種々の商品があります。

処理袋・凝固剤・持運び袋・その他消耗品



複数まとめて一般ごみ（焼却ごみ）として出せます。ただし被災直後はゴミ回収機能のマヒも覚悟する必要があります。

- * 凝固剤には消臭剤、抗菌剤入りなどがうたわれています。
- * 凝固剤の使用可能期間は「7年目安」～「10年間」
- * 消耗品はおおまかに一回あたり100円～200円のようにです。